



## 骨髓バンクに登録するには？

妹夫婦がドナー登録をしたことがきっかけで、ドナー登録が身近で大切なボランティアだと知ったという野村さん。どのようにドナー登録を行うのか、天文館の献血ルームで取材しました。



献血は無償で血液を提供するボランティアです。献血によりいたいた血液から、輸血用血液製剤等がつくられ、病気やけがの患者さんの治療に役立っています。また、血液は人工的につくられることができず、長い期間保存することもできません。そのため、医療機関に安定的に血液製剤を届けるためには、多くの献血への協力が必要です。



▲第39回ハート献血(市役所)の様子

### 献血はどこでできるの？

全国の献血ルームのほか、献血バスにより各地域でもできます。

- ・献血ルーム天文館(鹿児島市)
- ・献血プラザかもいけクロス(鹿児島市)
- 本市では、枕崎青年会議所、枕崎ロータリークラブと連携し、献血の実施・推進を行っています。

献血バスの運行スケジュールはこちら▶

## topic.02 献命のボランティア 献血も大募集！



特集

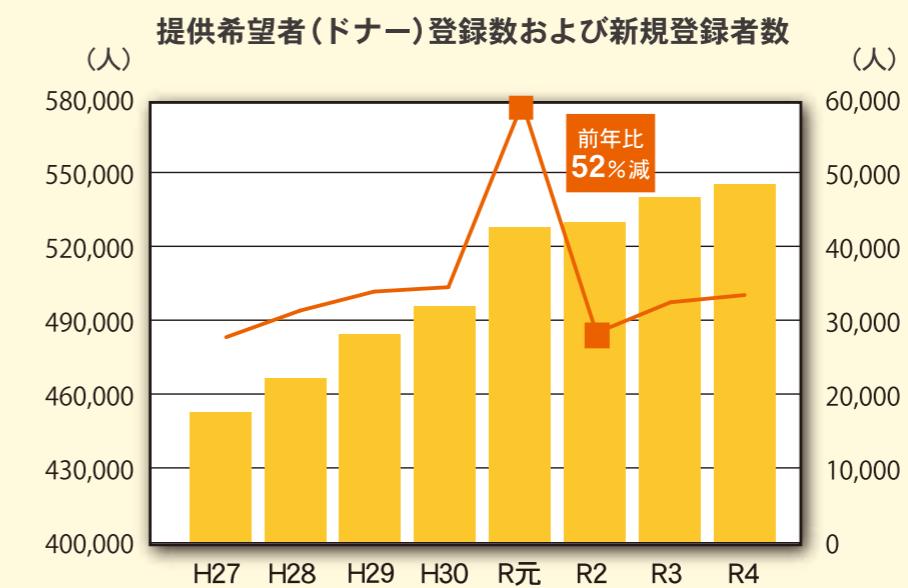
## 命のボランティア ～あなたの一步が未来へつなぐ～

コロナ禍において、さまざまな社会問題が浮き彫りとなる中、かけがえのない命に関する問題も深刻化してきています。もしかしたら、あなたの周りにも救える命があるかもしれません。今回は「命のボランティア」について、私たちにできることはいか考へてみました。

骨髓バンクは、白血病はじめとする血液疾患のため「骨髄移植」などが必要な患者さんと、それを提供するドナーをつなぐ公的事業です。令和元年までは、登録者数・新規登録者数は上昇傾向にありましたが、新型コロナウイルス感染拡大の影響もあり、令和2年には新規登録者数が急激に低下。その後、徐々に増えてはいますが、ドナーが見つかる確率は他人の場合数百～数万分の1。たとえ適合しても、ドナーの都合や健康状態が整わなければ提供できません。移植を待つ患者さんがチャンスを得るためには、一人でも多くのドナー登録が必要です。

あなたの勇気が誰かの生きる希望に

## topic.01 命のボランティア 骨髓バンク



◆日本骨髓バンク「骨髓バンク事業の現状(2023年1月末現在)【速報値】」より

### 提供にリスクはありますか？

骨髓バンクの認定を受けた病院の専門医が行う安全性の高い医療技術です。

医療処置である以上、リスクが全くないとは言えませんが、これまでに骨髓バンクでは2万5千例以上の採取が行われましたが、死亡事故や重度の後遺症の例はありません。ただ残念ながら、少数例健康被害も発生しています。